

主な寄託資料

1	ポスター	明治43年(1910)、東京新富座興行ポスター。『マジックポスターの100年』に掲載された世界的に有名なもの(日本からの掲載は本資料のみ)。奇術界の「PROFESSOR」を自称する実力を備えていた。
2	絵ビラ (ポスター)	明治21年(1888)、天一一座が東京進出を果たし、その名を全国区にした興行の絵ビラ。現存するなかでは最も古い天一の資料。早い段階から「万国第一等」をうたった天一の気概を知ることができる。
3	絵ビラ (ポスター)	明治44(1911)、天一引退直前の興行絵ビラ。カラーで印刷されている。欧米興行で仕入れた西洋奇術をふんだんに取り込み、まさに「世界無比」の興行内容として人気を集めた。
4	墨跡	「五洲一呑(ごしゅういちどん)」の扁額。欧米興行という大きな挑戦を大成功に終わらせ帰国した際の天一の墨跡。世界をひと呑みにしてきた、とする天一の強い気概が窺える。
5	チラシ	明治38年(1905)、日本最高峰の劇場・歌舞伎座でおこなった興行の演芸プログラム。日本人奇術師として初めて歌舞伎座出演を果たし、欧米興行からの凱旋を印象付けた。
6	銅版画	東京の名所案内に載った、日本橋の天一の豪邸を描く。玄関に掛けられた扁額には「賜天覧」の文字が見える。奇術という芸能の社会的地位向上に果たした天一の自負が窺える。
7	書籍	『西洋手品種明し』。天一名義で出版された唯一の著作。出版社をかえて何度も再版された。
8	写真、名刺	昨年新たに発見された天一の肖像写真(裏が名刺になっている)。明治20年代のものとみられる。名刺には「古今無比世界唯一人」、「日本西洋奇術大博士」と記載するなど、誇りが窺える。

(全体)

ポスター・絵ビラ	11点
墨跡	3点
チラシ	3点
書籍	9点
その他	6点
計	32点